

第6回 移動容器規格委員会 議事録

・日 時：平成19年12月18日(火) 15:00～16:30

・場 所：高圧ガス保安協会 第6会議室

・出席者(敬称略・順不同)

委員長：小川

副委員長：吉川

委員：阿部、石崎、石田、大谷、加藤、川原、北野、小泉、小林、佐々木、
農頭、堀、宮崎

K H K：鈴木、船津、稲村、鳥越

・議事次第

- (1) 前回議事録(案)の確認
- (2) 電子書面投票に関する技術基準策定手順書の改正について
- (3) 移動容器規格委員会における技術基準整備計画(案)について
- (4) 容器プロトタイプ試験基準(KHKS 0123)の改正について
- (5) アセチレン容器の安全弁に関する基準(KHKS 0125)の改正について
- (6) 溶接容器溶接補修基準(KHKS 1180)の改正について
- (7) その他

・配付資料

資料6-1 第5回移動容器規格委員会議事録(案)

資料6-2-1 書面投票に係るWebシステムの導入について

資料6-2-2 技術基準策定手順書改正案

資料6-3 移動容器規格委員会における技術基準整備計画(案)

資料6-4 容器プロトタイプ試験基準改正案

資料6-5 アセチレン容器の安全弁に関する基準改正案

資料6-6 溶接容器溶接補修基準改正案

・議事概要

1. 定足数の報告及び代理委員の紹介

事務局から本日の委員会は、社団法人日本アルミニウム協会佐々木委員の代理として同協会藪田部長が出席されていること及び代理出席の委員を含め15名の委員が出席されており、規格委員会規程に定める定足数を満足していることの報告があった。

2. 前回議事の確認

事務局が、資料6-2に基づき「第5回移動容器規格委員会議事録(案)」を通読した後、当該議事録(案)の採決を実施した。出席委員の過半数(8名)以上の賛成(満場一致)により可決された。

3. 書面投票に係るWebシステムの導入について

事務局が、資料6-2-1を用い、協会が導入した書面投票の電子化について説明を行い、次回投票から書面投票を実施することとなった。

4. 技術基準策定手順書改正について

事務局が、資料6-2-2に基づき技術基準策定手順書の改正案について説明を行った。説明の後、改正について採決を実施した結果、出席委員の過半数(8名)以上の賛成(満場一致)により可決された。

5. 移動容器規格委員会における技術基準整備計画(案)

事務局が、資料6-3に基づき移動容器規格委員会における技術基準整備に係る3カ年計画案を説明した。同計画案について採決を実施した結果、出席委員の過半数(8名)以上の賛成(満場一致)により可決された。

6. 容器プロトタイプ試験基準(KHKS 0123)の改正について

(1) 事務局が、資料6-4に基づき容器プロトタイプ試験基準の改正案について説明を行った。以下の修正を加えた後、書面投票及びパブリックコメントを実施することについて採決を行った結果、出席委員の2/3(10名)以上の賛成(満場一致)により可決された。

各箇条の番号の後の「.」は削除。(1.適用範囲は、1適用範囲)

アルファベットを使用する単位(mm、kg等)と数字の間には半角を挿入

訂正箇所	事務局提案資料	訂正後
p2 4.1 柱書き	以下 <u>4.</u> において同じ。	以下 <u>箇条4</u> において同じ。
p3 表1等	焼き <u>もどし</u>	焼き <u>戻し</u>
p14 4.8.3(2)	胴部の <u>二</u> ヶ所	胴部の <u>1</u> ヶ所
p19 4.12.3(2)	<u>リットル</u>	<u>L</u>

7. アセチレン容器の安全弁に関する基準(KHKS 0125)の改正について

(1) 事務局が、資料6-5に基づきアセチレン容器の安全弁に関する基準の改正案について説明を行った。以下の修正を加えた後、書面投票及びパブリックコメントを実施することについて採決を行った結果、出席委員の2/3（10名）以上の賛成（満場一致）により可決された。

アルファベットを使用する単位（mm、kg等）と数字の間には半角を挿入
 解説においてJISを引用したものであって年号を指定していないものは年号を指定。

下表の中欄について右欄のとおり変更することとなった。

訂正箇所	事務局提案資料	訂正後
p9(旧基準の7)	<u>旧基準</u>	<u>2002年改正基準</u>

8．溶接容器溶接補修基準（KHKS 1180）の改正について

(1) 事務局が、資料6-6に基づき溶接容器溶接補修基準の改正案について説明を行った。以下の修正を加えた後、書面投票及びパブリックコメントを実施することについて採決を行った結果、出席委員の2/3（10名）以上の賛成（満場一致）により可決された。

アルファベットを使用する単位（mm、kg等）と数字の間には半角を挿入

アルファベットを使用する単位は半角に統一。

p9 8.(3) の表に表番号タイトルが無いため、同表の上に「表8-放射線透過試験における試験方法及び合格基準」を追加。

下表の中欄について右欄のとおり変更することとなった。

訂正箇所	事務局提案資料	訂正後
p1 2. 引用規格	<u>Z2320</u>	<u>Z2320-1</u>
p3 6.1(2)	<u>7. 「溶接補修の方法」</u>	<u>箇条7 「溶接補修の方法」</u>
p6 表2 タイトル	表2- <u>余熱</u> 温度	表2- <u>予熱</u> 温度
p9 8.(3) 1行目	<u>同表の中欄</u> に掲げる	<u>表8の中欄</u> に掲げる

9．次回委員会について

次回委員会は、事務局より連絡とした。